

公認5キロ ウォーキングコース 観歩マップ

総合リゾートホテル
ラフォーレ修善寺
 〒410-2415 静岡県伊豆市大平1529 電話0558-72-3311 (代表)
 URL <http://www.laforet.co.jp/shuzenji> E-mail shuzenji@laforet.co.jp

だるま山からの展望
 昭和14年に開催されたニューヨーク万国博へ、日本政府よりここから撮影した大判写真(32.7m×18.2m)が出品され大絶賛を博した。まさに「日本一の展望地」といえる。(温泉場より8km)

虹の郷
 園内の交通機関として、英国製の本格的な15インチゲージのSL、DLが走る。季節ごとに花が咲き競うフェアリーガーデン、イギリス村、カナダ村、匠の村、日本庭園、花しょうぶ園、しゃくなげの森など、修善寺のもう一つの楽しみ方ができる。

竹取物語のかぐや姫が昇天した後、翁と姫が住んだ地といわれている。
 竹取台

伊豆唯一のみみじの群生地。見頃は11月中旬から12月上旬

きのこ総合センター
 きのこ生産振興のための県の施設。きのこに関する展示や料理教室等も開催。

クイズ②
 鳥居をくぐり、階段をのぼってすぐ右側にある木は何の木?
ケ〇キ



<答えは、公認マップにお書きください。>

修善寺温泉入口バス停

八幡神社
 頼家が祭った神社。本殿脇の小祠に「玉門石」という形のよい女陰石が祀られており婦人病に効くといわれる。

月見が丘
 修善寺に幽閉された頼家は、里の童と遊んではこの丘で鎌倉の我が子を思っていたという。

うなり石
 災害が近いとうなり声を上げたといわれ伝説のある石。

修善寺橋

修善寺駅



「修善寺温泉入口」でバスを降りたらバスの進行方向とは逆の方に進み、地下道をくぐります。



総合会館の手前にコンビニがあります。ミネラルウォーターやお茶等のドリンクはこちらでお買い求めになると便利です。

だるま山高原キャンプ場
 この地区では鎌倉時代から雁皮を主な原料とした上質な和紙が生産され、徳川幕府では御用紙として用いられた。

紙谷

梅林
 総面積3ha、約20種類3,000本の紅白黄梅が植えられている。梅祭りは2月1日から3月10日まで。

源範頼の墓
 兄頼朝の誤解により当地に幽閉され、信功院で自刃した。

範頼の墓の入口はこんな感じになっています。



桂大師
 弘法大師が湯から持ち帰った桂の杖をこの地にさしたところ、芽を吹き根が生えて生い茂ったという。現在この桂の木は、県指定の天然記念物となっている。根元には大師の石仏を祭っているので桂大師と呼んでいる。樹齢1000年以上。(奥の院から徒歩30分)

奥の院(正覚院)
 弘法大師が18歳の時に修行した所といわれ、当時は天魔鬼が修行の妨げになるので、大師が天空に向かって大般若経を書いたところ、金色に輝く経文が空中に現れ、これにより魔衆は岩谷にとじこめられたという。(温泉場より4km)

とつこの湯
 この地を訪れた弘法大師が河原で病父の体を洗う少年を見つけ、その孝心に打たれ手にした独鈷(とつこ・仏具)で岩を砕き温泉を湧出させて病を直してやったという。伊豆最古の温泉。大同2年(807)。

指月殿
 暗殺された頼家の母が、我が子の冥福を祈って建立した経堂で禪宗式というめずらしい形の丈六釈迦如来像が安置されている。伊豆最古の木造建築物。

源頼家の墓
 正治元年(1199)父頼朝の死により、源氏二大將軍となったが、4年後に北条氏の策略により当地に幽閉され、翌年浴中に暗殺された。この時23歳の若さであった。

旭滝
 全長105mで6段に折落している。朝日を受けたときが最も美しいといわれこの名が付けられた。尺八の名曲「滝落ちの曲」はこの滝から生まれた。

大平神社
 10月の秋祭りに浦安の舞が奉納される。

金龍院
 北条早雲の第三子幼庵開基の寺。



滝下橋を渡ったらすぐ右に曲がり「竹林の小径」に入ります。

クイズ①

進行方向左手に見えるのが「管湯」です。修善寺温泉にはかつて九つの外湯がありましたが、平成12年にその一つであった管湯が復活しました。さて、この管湯には12mの高さの櫓が併設されています。この建物の名称は何というでしょう?入口上の看板をご覧ください。
 <答えは、公認マップにお書きください。>



この曲がり角はわかりにくいので要注意。「スナックかず」の青い看板が目印です。



修善寺の源泉をすべてこのタンクに集め集中管理をしています。ラフォーレもここから温泉を汲み上げています。



この道は交通量も多い上に狭いので注意が必要です。ただ、昔ながらの風情のあるお店もあるので、寄り道も楽しいかもしれません。

